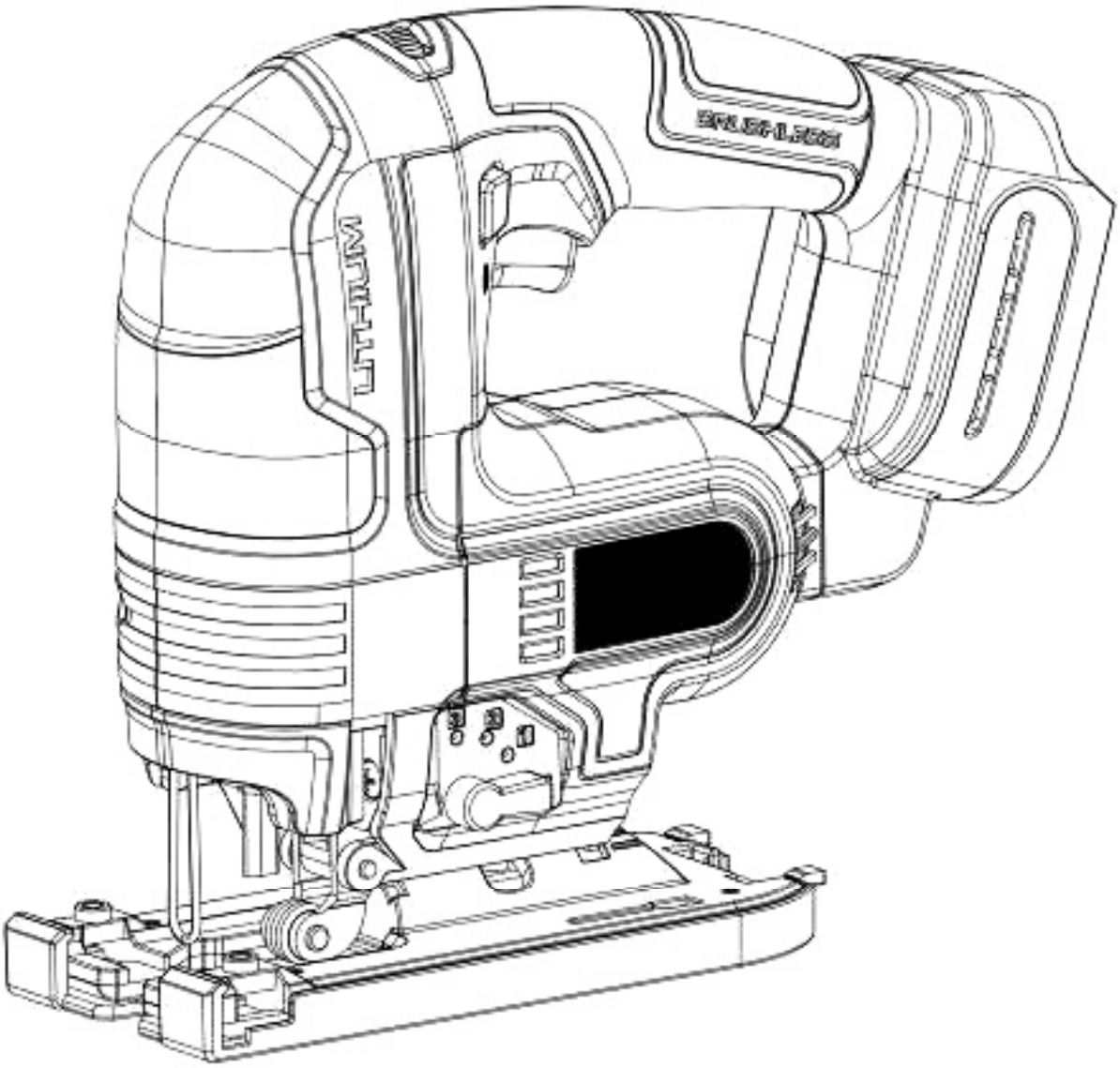
取扱説明書

充電式ジグソー



このたびはLINGYUE充電式ジグソー をお買い上げ賜わり厚くお礼申し上げます。ご使用に先立ち、この取扱説明書をよくお読みいただき本機の性能を十分ご理解の上で、適切な取り扱いと保守をしていただいて、いつまでも安全に能率よくお使いくださるようお願いいたします。なお、この取扱説明書はお手元に大切に保管してください。

目次

主要機能.....3

安全上のご注意.....3

充電式ジグソー安全上のご注意.....11

各部位の名称および標準付属品.....12

使い方.....13

ブレードの取り付け・取りはずし方.....14

スイッチの操作.....15

ライトの点灯.....15

オービタル運動の調整.....15

スピード調整ダイヤルの操作.....16

切断方法.....17

傾斜切断.....18

カバープレート・刃口板・ダストノズルの取付.....19

保守・点検について.....20

故障と思ったら.....21

メーカー保証.....22

主要機能

主要機能　　モデル	YJS-P26-1
モータ	DC ブラシレスモータ
適用バッテリ（別売り）	18V リチウムイオンバッテリ
電圧	直流 18V
ストローク長	26 mm
ストローク数	800～3200 min^{-1} （回/分）
切断能力	木材： 135 mm アルミ材：20 mm 鉄：10 mm
本製品寸法(電池が含まず)	長さ 250mm×幅 77mm ×高さ 220mm
本体質量（電池が含まず）	2.3 kg
使用ブレード	B タイプ
振動 3 軸合成値	6.8 m/s^2

安全上のご注意

・ご使用前に、「取扱説明書」と「安全上のご注意」すべてをよくお読みの上、正しく使用してください。
・感電、火災、重傷などの事故を未然に防ぐために、この「安全上のご注意」を必ず守ってください。
・「充電工具」は、充電式（バッテリパック式）電動工具を示します。

注意文の ⚠警告・⚠注意・注 の意味について
⚠警告：誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。
⚠注意：誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。なお ⚠注意 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
注 ：製品および付属品の取り扱いなどに関する重要なご注意。

⚠警告

作業環境

1.作業場は、整理整頓してください。また、十分に明るくし、いつもきれいに保ってください。

•ちらかった暗い場所や作業台は、事故の原因となります。

2. 可燃性の液体・ガス・粉じんのある所で使用しないでください。

• 充電工具から発生する火花が発火や爆発の原因になります。

3. 使用中は子供や第三者を作業場に近づけないでください。

• 注意力が散漫になり、操作に集中できなくなる可能性があります。

• 作業者以外、充電工具や充電器のコードに触れさせないでください。

電気に関する安全事項（バッテリと充電器は別売り）

1. 電源コンセントは充電器の電源プラグに合ったものを使用してください。また、電源プラグの改造をしないでください。アース（接地）付きプラグは確実にアース（接地）をしてください。

• 改造していない電源プラグおよびそれに対応するコンセントを使用すれば、感電のリスクが低減されます。

2. 金属製のパイプや暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫の外枠などアース（接地）されているものに体を接触させないようにしてください。

• 感電する恐れがあります。

3. 充電工具、バッテリおよび充電器は、雨ざらしにしたり、湿った、または濡れた場所で使用したり、充電したりしないでください。

• 充電工具や充電器内部に水が入り、感電やバッテリが短絡（ショート）する恐れがあります。

• バッテリ内部に水が入り短絡（ショート）すると、発熱、発火、破裂の恐れがあります。

4. 充電器の電源コードを乱暴に扱わないでください。

• 電源コードを持って充電器を運んだり、引っ張ったりしないでください。また、電源プラグを抜くために電源コードを利用しないでください。

• 電源コードを熱、油、角のある所、動くものに近づけないでください。電源コードが損傷したり、身体に絡まって感電する恐れがあります。

5. 使用環境に適した延長コードを使用してください。

6. USB 端子付きの充電工具や充電器は、USB 端子間を短絡（ショート）させないでください。

• 釘、針金が USB 端子内に入ると、短絡（ショート）して発煙、発火の恐れがあります。

⚠警告

作業者に関する安全事項

1. 油断しないで十分注意して作業を行ってください。

・充電工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。

・疲れていたり、アルコールまたは医薬品を飲んでいる方や妊娠している方は、充電工具を使用しないでください。

・屋外での作業の場合は、夜間の使用や悪天候などで視界の悪いときは充電工具を使用しないでください。

・一瞬の不注意が深刻な傷害を招きます。

2. 安全保護具を使用してください。

・作業時は、常に保護メガネを使用してください。また、粉じんの多い作業では防じんマスクを併用してください。必要に応じて、すべり防止安全靴・ヘルメット、耳栓、イヤマフなどを着用してください。

3. 不意な始動は避けてください。

・バッテリを本機に挿し込む前に、スイッチが切れていることを確かめてください。

・スイッチに指をかけて運ばないでください。

4. 充電工具の電源を入れる前に、調整キーやレンチなどは、必ず取りはずしてください。

・電源を入れたときに、取り付けたキーやレンチなどが回転して負傷する恐れがあります。

・本機に収納場所がある場合は、決められた位置にしっかり固定してください。

5. 無理な姿勢で作業をしないでください。

・常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。

6. きちんとした服装で作業してください。

・だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがあるので着用しないでください。

・髪、衣服、手袋は回転部分に近づけないでください。

・屋外での作業の場合には、ゴム手袋とすべり止めの付いた履物の使用をおすすめします。

・長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。

7. 集じん装置が接続できるものは接続して使用してください。

・充電工具に集じん機などが接続できる場合は、これらの装置を確実に接続することで粉じんの人体への影響を軽減できます。

⚠警告

充電工具の使用および手入れ

1. 充電工具は能力に合った作業に使用してください。

・安全に能率よく作業するために、充電工具の能力に合った負荷で作業してください。

2. スイッチに異常がないか点検してください。

・スイッチで始動および停止操作のできない充電工具は危険です。使用せず修理をお申し付けください。

3. 充電工具の誤始動を防ぐために、次の作業前はスイッチを切り、バッテリを本機から抜いてください。

・本機の調整
・刃物、砥石、ビットなどの付属品の交換
・保管、または修理
・電動工具から離れるとき
・本機の受け渡し
・その他危険が予想される作業

4. 使用しない充電工具、充電器およびバッテリは、子供の手の届かない乾燥した鍵のかかる場所に保管してください。

・充電工具や充電器からバッテリを抜いて保管してください。
・充電器は電源コンセントから電源プラグを抜いて保管してください。
・バッテリはバッテリカバーをつけて保管してください（バッテリカバー付きの場合）。

5. 可動部分の位置調整および締め付け状態、部品の破損、取り付け状態、その他運転に影響をおよぼすすべての部位に異常がないか確認してください。

・保守点検が不十分であることが事故の原因になります。
・握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリスなどが付かないようにしてください。
・注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
・充電器の電源コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い上げのオンライン販売店に修理をお申し付けください。
・充電器に使用する延長コードは、定期的に点検し、損傷している場合は交換してください。
・安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。

⚠警告

6. 先端工具は、鋭利できれいな状態を保ってください。

・ 先端工具を適切に手入れすることで、円滑な作業と容易な操作ができます。

7. 取扱説明書で指定した先端工具、付属品、アタッチメントなどを使用してください。

・ 取扱説明書で指定のサイズ、形状、付属品などは、本機の性能や安全を引出すよう、最適に設計されています。

8. 充電工具、付属品、アタッチメント、先端工具類は、作業条件や実施する作業に合わせてご使用ください。

・ 指定された用途以外に使用すると、事故の原因になります。

9. 極端な高温や低温の環境下では十分な性能を得られません。

別売りのバッテリに関する安全事項

1. バッテリを挿し込む前に、スイッチが切れていることを確認してください。

・ スイッチがオンの位置にあるときにバッテリを挿し込むと事故につながります。

2. バッテリは専用充電器以外では充電しないでください。

•ほかのバッテリ用の充電器を流用すると、火災、発熱、破裂、液漏れの恐れがあります。

3.バッテリはDC18v以外のは使わないでください。また、改造したバッテリ（分解してセルなどの内蔵部品を交換したバッテリを含む）を使用しないでください。

・ 工具本体の性能や安全性なども損なう恐れがあり、火災やけが、故障、破裂などの原因になります。

4. バッテリの端子部を金属などで接触させないでください。

・ バッテリを金属と一緒に工具箱や釘袋などに保管しないでください。短絡（ショート）して発熱、発火、破裂の恐れがあります。

•本機または充電器からはずした後は、バッテリにバッテリカバーを必ず取り付けてください（バッテリカバー付きの場合）。

5. 高温などの過酷な条件下ではバッテリから液漏れすることがあります。漏れ出た液体に不用意に触れないでください。

・ 万が一、バッテリの液が目に入ったら、直ちにきれいな水で十分洗い医師の治療を受けてください。

•バッテリの液は炎症ややけどの原因になることがあります。

⚠警告

6. 18ｖ以外のバッテリを本製品に取り付けて使用しないでください。
•火災、発熱、破裂、液漏れの恐れがあります。
7. バッテリは、火への投入、加熱をしないでください。
• 発火、破裂の恐れがあります。

8. バッテリに釘を刺す、切る、潰す、投げる、落とす、硬い物で叩くなど衝撃を与えないでください。
• 発熱、発火、破裂の恐れがあります。
9. 分解・改造をしないでください。
• 発熱、発火、破裂の恐れがあります。
10. バッテリを火のそばや炎天下など高温の場所で充電・使用・保管しないでください。
• バッテリを周囲温度が 50 ℃以上に上がる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内など）に保管しないでください。バッテリ劣化の原因になり、発煙、発火の恐れがあります。
11. バッテリを水のような導電体に浸さないでください。またバッテリの内部に水のような導電体を侵入させないでください。
• バッテリ内部に水のような導電体が侵入すると短絡（ショート）し、発熱、発火、破裂の恐れがあります。
12. 使用時間が極端に短くなったバッテリは使用しないでください。
13. 落としたり、何らかの損傷を受けたバッテリは使用しないでください。
14. 使用済みのバッテリは一般家庭ゴミとして棄てないでください。
• 棄てられたバッテリがゴミ収集車内などで破壊されて短絡（ショート）し、発火・発煙の原因になる恐れがあります。
15. バッテリは、電力量が100 Wh を超える場合、危険物に分類されます。輸送の際は、輸送会社にお問い合わせの上、指示に従ってください。
16. 使用中、使用後にバッテリが熱くなることがあります。火傷、低温火傷の原因になるため注意してください。
•使用直後は製品の端子部に触れないでください。熱くなっているため火傷の恐れがあります。
17. バッテリに切りくず、ほこり、土などがたまらないようにしてください。
• 性能が低下したり、故障の原因になります。

⚠警告

その他安全事項

1. 損傷した部品がないか点検してください。

•使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動
するか、また所定機能を発揮するか確認してください。異常がある場合は、使用する前に修理を行ってください。

• 破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書に従ってください。取扱説明書に記載されていない場合は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

•異常・故障時には、直ちに使用を中止してください。そのまま、使用すると発煙・発火、感電、けがに至る恐れがあります。

＜異常・故障例＞

• 本機やバッテリが異常に熱い。
• 本機やバッテリに深いキズや変形がある。
• 焦げくさい臭いがする。
• ビリビリと電気を感じる。
• スイッチを入れても動かないなど不具合を感じた場合は、すぐにバッテリを抜いてお買い上げの販売店にご連絡いただき、修理をお申し付けください。

2. 正しい付属品やアタッチメントを使用してください。

•この取扱説明書およびオンラインカタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがあるので使用しないでください。

3. 材料を加工する工具では、材料をしっかりと固定してください。

•材料を固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手で充電工具を使用できます（材料を動かして加工する製品を除く）。

4. ラッカー、ペイント、ベンジン、シンナー、ガソリン、ガス、接着剤などのある場所では充電しないでください。

• 爆発や火災の恐れがあります。

5. 火災の恐れがあります。次のようなことをしないでください。

• ダンボールなどの紙類、座布団などの布類、畳、カーペット、ビニールなどの上では充電しないでください。
• 風窓のある充電器は、充電中に風窓をふさがないでください。また風窓に金属類、燃えやすいものを挿し込まないでください。

⚠警告

•綿ぼこりなど、ほこりの多い場所で充電しないでください。

6. 別売りの充電器のバッテリ装着部には充電用端子があります。金属片・水などの異物を近づけないでください。

•そのまま充電を続けると発煙、発火、破裂の恐れがあります。

7. 充電器は充電以外の用途には使用しないでください。

8. 充電中、発熱などの異常に気が付いたときは、直ちに電源プラグを抜いて充電を中止してください。そのまま充電を続けると発煙、発火、破裂の恐れがあります。

9.ストラップホールはハンドストラップを通すこと以外の用途（高所での落下防止など）には使用しないでください。

• ストラップホールに過度な負荷がかかるとストラップホールが破損し、作業者および周囲または下にいる人がけがをする恐れがあります。

10.ハンドストラップは手に通して使うこと以外の用途（高所での落下防止など）には使用しないでください。

• ハンドストラップに過度な負荷がかかるとハンドストラップが破損し、作業者および周囲または下にいる人がけがをする恐れがあります。

この取扱説明書は、大切に保管してください。

• お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見ることができる所に必ず保管してください。

•ほかの人に貸し出す場合は、一緒に取扱説明書もお渡しください。

●騒音防止規制について

騒音に関しては、法令や各都道府県などの条例で定める規制がありますので、ご近所などの周囲に迷惑をかけないようにご使用ください。

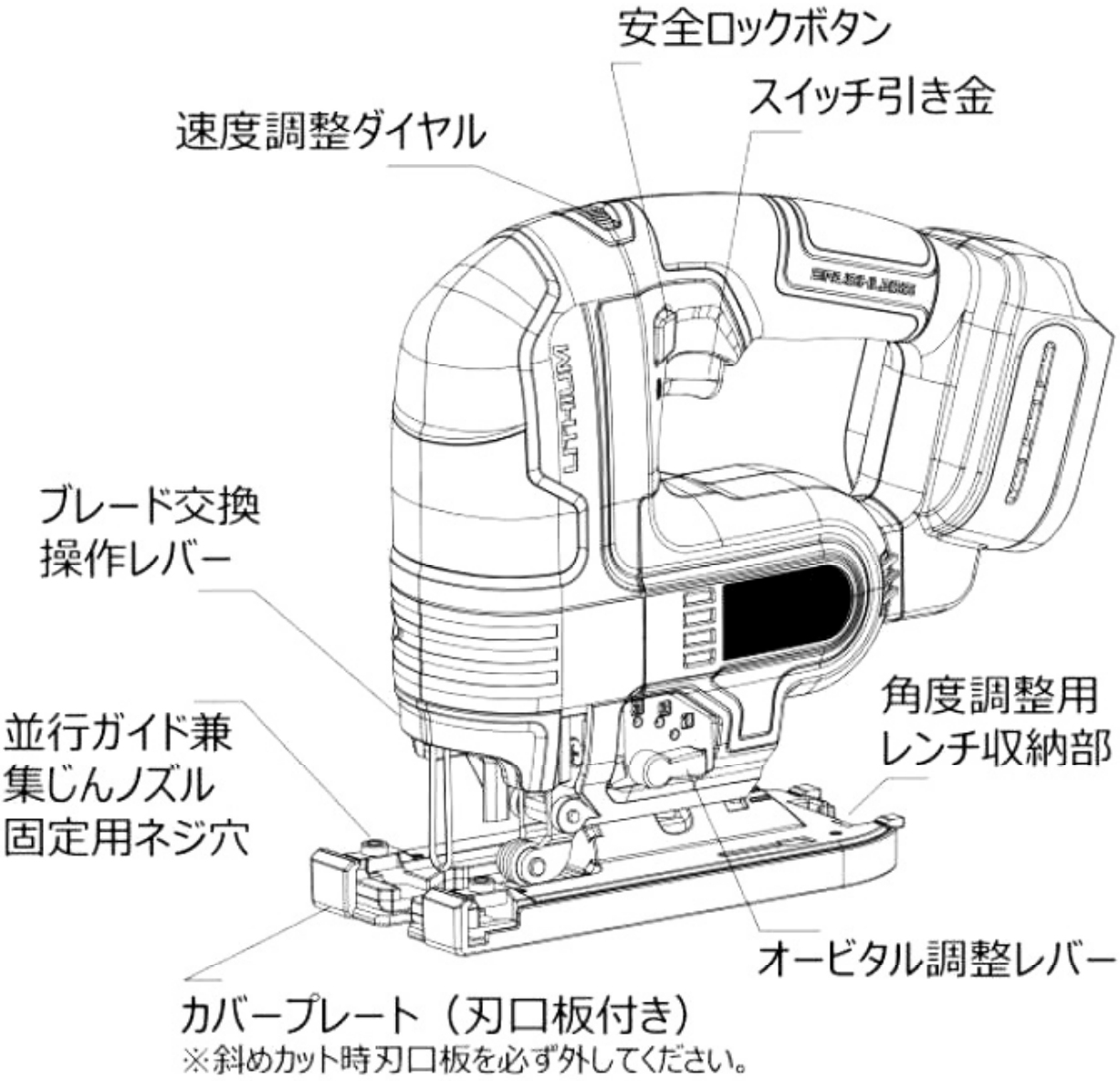
⚠警告

充電式ジグソー安全上のご注意

先に充電工具として共通の注意事項を述べましたが、充電式ジグソーとして、さらに次の注意事項を守ってください。

1. 作業する箇所に、電線管・水道管やガス管などの埋設物がないことを、作業前に十分確かめてください。
・ 埋設物があると、ノコ刃（ジグソーブレード）が触れ、感電や漏電・ガス漏れの恐れがあり、事故の原因になります。
2. 使用中は、本製品を確実に保持してください。
・ 確実に保持していないと、けがの原因になります。
3. 使用中は、ノコ刃（ジグソーブレード）や切粉の排出部に手や顔などを近づけないでください。
・ けがの原因になります。
4. 使用中、本製品の調子が悪かったり、異常音がしたときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い上げの販売店に点検・修理をお申し付けください。
・ そのまま使用していると、けがの原因になります。
5. 誤って落としたり、ぶつけたときは、ノコ刃（ジグソーブレード）や本製品などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。
・ 破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。
6. ノコ刃（ジグソーブレード）や付属品は、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。
・ 確実に保持していないと、けがの原因になります。
7. ノコ刃（ジグソーブレード）および取り付け面の切粉などを拭き取ってください。
・ ブレードがはずれたり、折れたりして、けがの原因になります。
8. 作業直後のノコ刃（ジグソーブレード）は大変熱くなっていますので、触れないでください。
・ やけどの原因になります。
9. 高所作業のときは、下に人がいないことをよく確かめてください。
・ 材料や本製品などを落としたときなど、事故の原因になります。

各部位の名称および標準付属品



製品の組み合わせおよび標準付属品

※製品改良のため付属品は予告なく変更する場合がございます

- 並行ガイド　x１点
- 集じんノズル　x１点
- 金属用ブレード　x１点
- 木材用ブレード　x１点

使い方

ブレードの取り付け・取りはずし方

⚠ 警告

ブレードの取り付け、取りはずしの際は必ずスイッチを切り、バッテリを抜いてください。

・ バッテリを本製品に差し込んだまま行うと、事故の原因になります。

ブレードおよび取り付け面の切粉などを拭き取ってください。

・ ブレードの取り付けが不完全となり、はずれたり、折れたりしてけがの原因になります。

ブレードは確実に取り付けてください。

・ 確実でないと、はずれたり、けがの原因になります。

作業直後のブレードは大変熱くなっていますので触れないでください。

・ やけどの原因になります。

ブレードを取りはずす際、ブレードの刃先、切削粉などに注意してください。

・ けがの原因になります。

ブレードは B タイプを使用してください。

・ ほかのブレードを使うと固定が不完全となり、けがの原因になります。

取り付け方

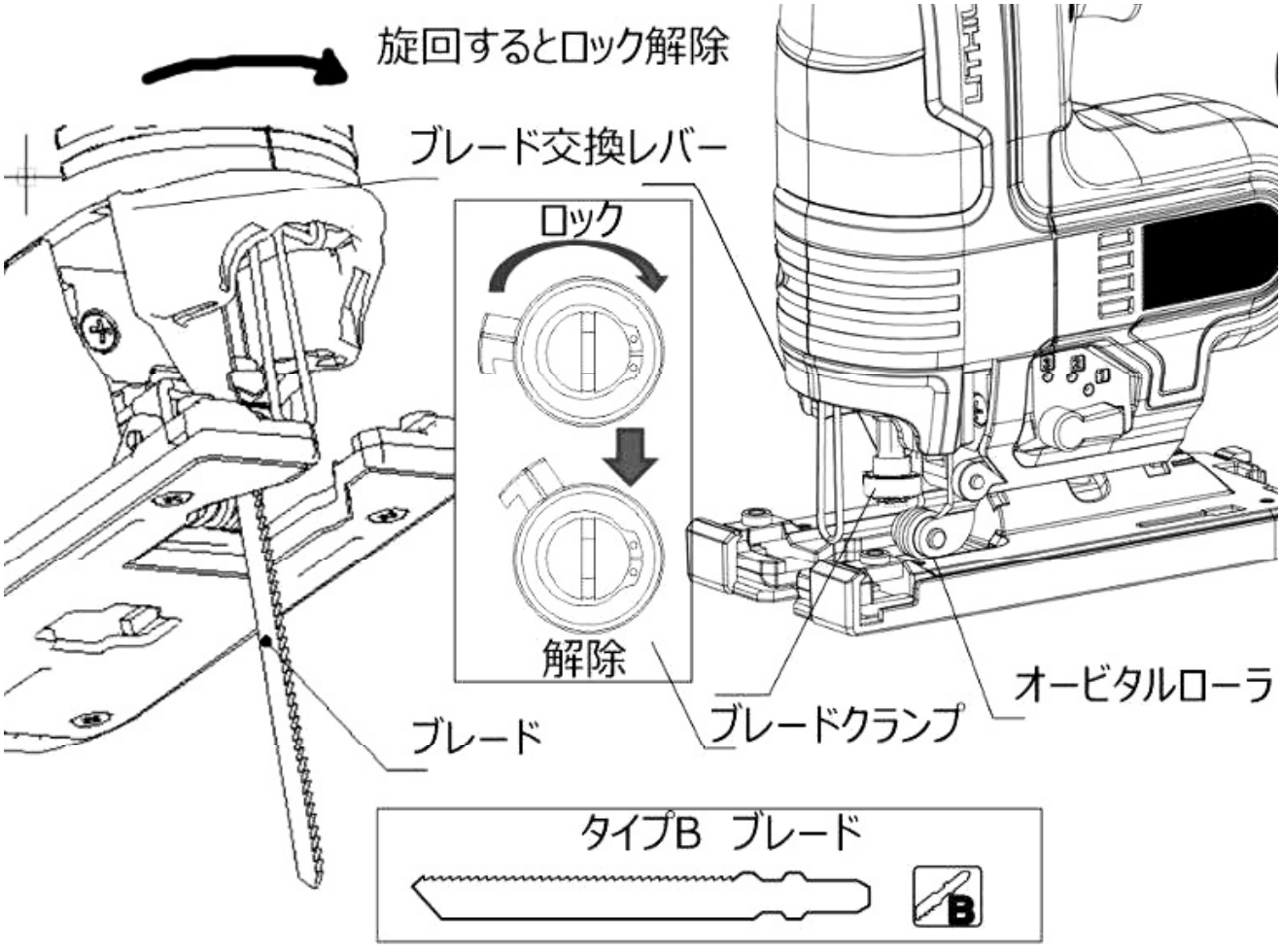
1. ブレード交換レバー（半透明なプラスチックカバー）を旋回するとブレードクランプがロック解除します。
2. ブレード交換レバーが旋回したまま、ブレードの刃を前向きで、ブレードクランプに差し込み、2 か所の突起が完全に見えなくなるまで奥へ押し込んでください。（ブレードはオービタルローラの溝にもはめる）
3. 手を離すと、ブレード交換レバーは自動的に戻して、ブレードクランプがロック状態になります。
4. ブレードを軽く引っ張って、抜けないこと確認します。

取りはずし方

取り付け方の同じ方法でブレード交換レバーを旋回してブレードを抜き出します。

※ブレードがはずれにくい場合は、オービタル調整レバーのセット位置を「3」に合わせて、ブレードクランプを下死点付近に動かすとはずしやすくなります。

※オービタルローラ部には、ときどき潤滑油をさしてください。



スイッチの操作

⚠ 警告

本製品にバッテリを差し込む前に、スイッチが切れていることを必ず確認してください。

・スイッチを入れたままバッテリを差し込むと急に回りだし、事故の原因になります。

- スイッチはロックオフボタンを  側から押した後、スイッチの引金を引くと入り、放すと切れます。
- スイッチの引金の引き加減により、お望みのストローク数が得られます。
- ロックオフボタンを  側から押した状態にすると、スイッチの引金が引けなくなります。
- 本製品を使用しないときは、ロックオフボタンを  側から押した状態にしておいてください。

ライトの点灯

⚠ 警告

ライトの光を直接のぞき込んだり、目に当てたりしないでください。

・ライトの光が連続して目に当たると目をいためる原因になります。

- スイッチの引金を引くと点灯し、放 すと約 20 秒で消灯します。

オービタル運動の調整

ジグソーブレードが上下・前後、同時に動く運動をさします。これにより切断能率がよくなります。

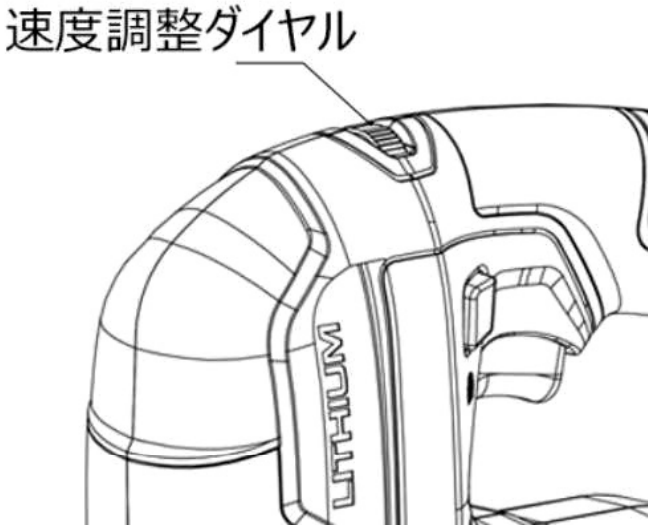
- セット位置が0のときは、上下運動のみです。
- セット位置が「1～3」のときは、1→2→3の順に前後運動が大きくなります。
- セット位置は側面にあるオービタル調整レバーで変えることができます。

セット位置	用途
0	軟鋼板・ステンレス・プラスチックの切断および木材・合板のきれいな切断
1	軟鋼板・アルミ・硬質木材の切断
2	木材・合板の切断・アルミの高速切断
3	木材・合板の高速切断

スピード調整ダイヤルの操作

・ スピード調整ダイヤルを回すことにより、機器の最大スピード（ストローク数）を800～3,200 min-1（回/分）の間で自由に変えられます。
・ ダイヤル表示は1 ～ 6まであり、数字が大きくなるに従ってストローク数は多くなります。
・ トリガーの握る具合で、スピードの微調整も可能。
・ 材料の種類に合ったダイヤル表示を選んでください。

材 料	ダイヤル表示
木 材	4 ～ 6
軟鋼板	3 ～ 6
ステンレス	3 ～ 4
アルミ	3 ～ 6
プラスチック	1 ～ 4



ご注意：

・ 高速では速く切れますが、ジグソーブレードの寿命が短くなります。また、低速では、ジグソーブレードの寿命は長くなります。適宜、調整してください。
・ スピード調整ダイヤルは 1 → 6 、6 → 1 へと回すことができません。無理に回しますと故障の原因となります。必ず、1 → 2 → 3 … 6、6 → 5 → 4 … 1 の順番に回してください。

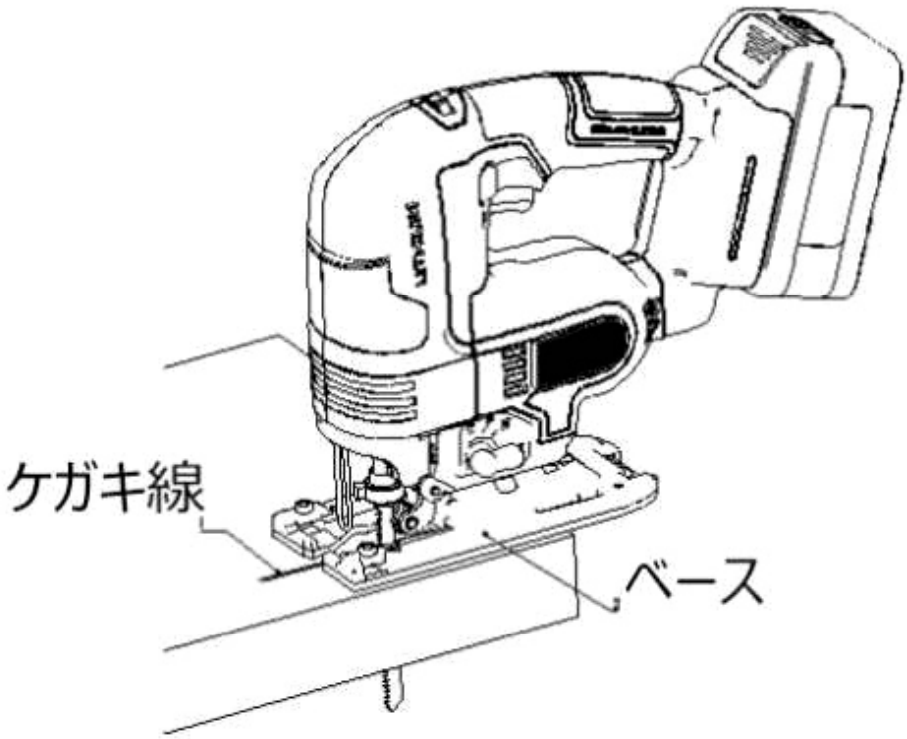
切断方法

注

・ベースを材料から浮かして使用したり、急激にジグソーブレードをひねるような切断をしないでください。
・ジグソーブレードが折れたりして、けがの原因になります。
・ジグソーブレードを材料に当てたままスイッチを入れないでください。
・ジグソーブレードが材料に当たっていると、キックバックにより本製品が浮き上がることがあり、けがの原因となります。

・切断を始めるときは、ジグソーブレードが材料にあたらない位置でスイッチを入れ、ベースを材料に密着させ、ケガキ線に合わせて切断してください。

・曲線切断するときは、本製品をゆっくり進めてください。



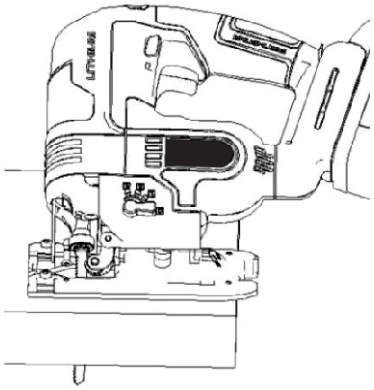
傾斜切断

⚠警告

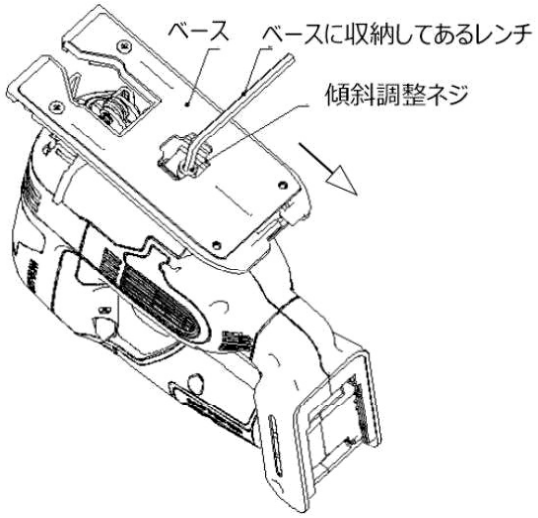
ベースを傾斜させるときは、必ずスイッチを切りバッテリを抜いてください。

・バッテリを差したまま行うと事故の原因になります。

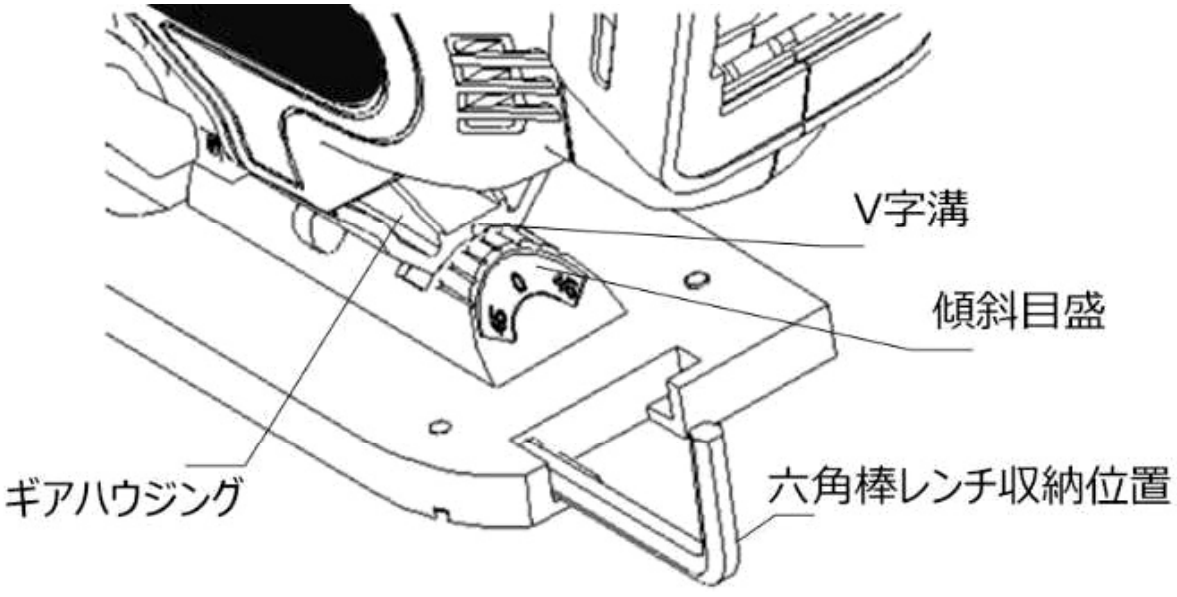
・ベースを傾斜させることによって左右45度までの傾斜切断ができます。



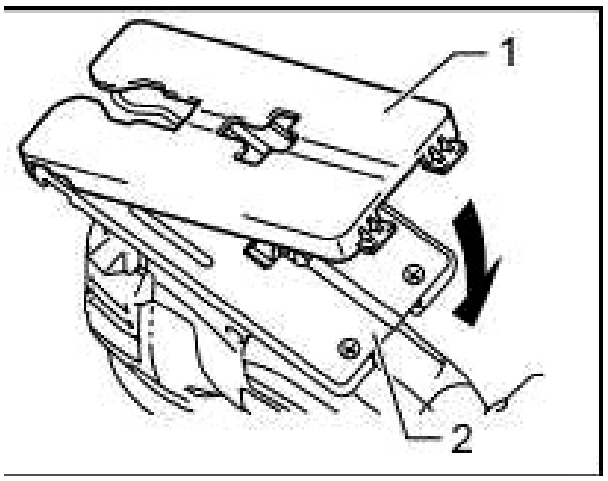
・ベースを傾斜させるには、ベース下部に付いているベース固定ネジを六角棒レンチでゆるめて、ベースを後ろにスライドして、ベースの半円部に付いている横溝をベース固定ネジの位置に合わせてください。



・ギヤハウジングのV字溝をベースの半円部の傾斜目盛に合わせ、ベース板を再び前側にスライドし戻し、固定ネジを六角棒レンチでしっかり締め付けてベースを固定してください。

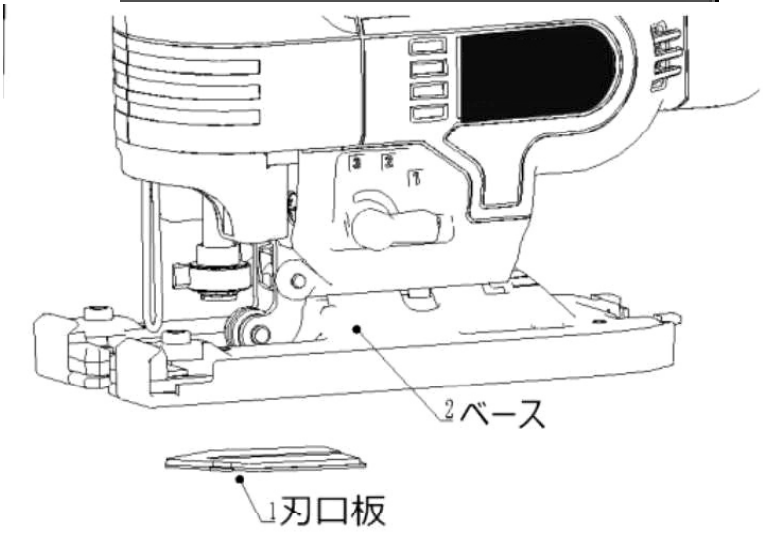


カバープレート



・化粧板、軟質の新建材など材料の表面にキズを付けたくない場合にお使いください。
・カバープレートの先端側をベースにかぶせてから、後部のツメをはめ込んでください。

刃口板



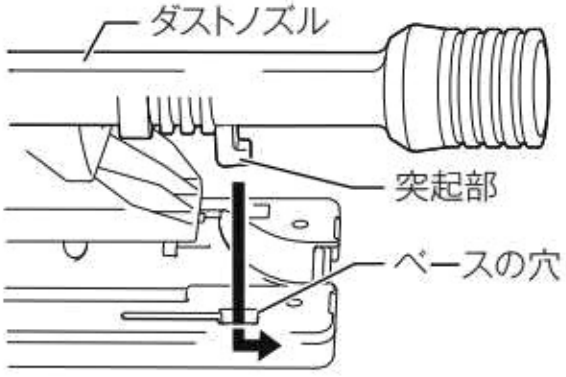
・　木材の切断時の毛羽立ちを少なくします。
・ベースを前方いっぱいに移動させて、ベースの裏面からはめ込んでください。
・カバープレート使用の場合はカバープレートに刃口板を取り付けてください。

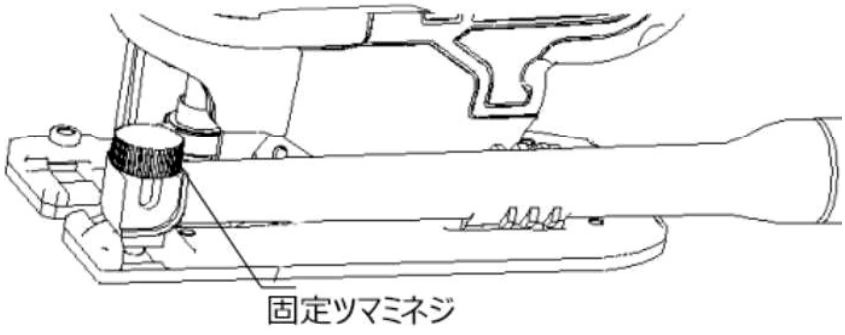
ご注意：

・刃口板は傾斜切断には使用できません。

ダストノズル

・　ダストノズルを取り付けることにより、集じん機と接続でき、衛生的な切断作業が可能になります。
・ダストノズルの突起部をベースの穴にはめ込みます。
・ベース前部のツマミネジを締めて固定します。
　ダストノズルはベースの左右どちらでも取り付けることができます





保守・点検について

⚠警告

点検・整備の際には必ず本機を停止し、バッテリを抜いてください。
・ バッテリを本機に差し込んだまま行うと、事故の原因になります本機の

本品のお手入れ
・ 乾いた布か薄めた中性洗剤を付けた布できれいに拭いてください。

注

・ 水洗いは絶対にしないでください。
・ 本製品内部に水が入り、故障の原因になります。
・ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコールなどは変色、変形、ひび割れの原因となりますので使用しないでください。

故障と思ったら

修理を依頼される前に、下記項目を点検してください。

症状

- 本機が停止する
- 始動しない

原因

保護機能※が働き、本機またはバッテリが機能停止している可能性があります。

解消方法

スイッチを切って、再度入れてください。

↓ 解消しない

バッテリを充電するか、充電済みのバッテリと交換してください。

↓ 解消しない

本機を十分に冷ましてください。

↓ 解消しない

保証書

型番	TM-QXJ18
お客様	**お名前**
	ご住所
	お電話番号
お買い上げ日から 保証期間:本体一年間	
ご注文番号	